

## 地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

### (地方公共団体のGX関係)

#### ○登録者情報

中嶋 崇史 (なかじま たかふみ)

所在地 東京都

#### 組織名・所属 役職

株式会社リクロスエクスパンション 代表取締役  
一般社団法人熊本環境革新支援センター 理事  
熊本県球磨郡球磨村 復興推進アドバイザー  
株式会社球磨村森電力 代表取締役  
株式会社五木源電力 代表取締役  
株式会社ティーダパワー 代表取締役  
株式会社あさぎりエナジー 取締役  
株式会社うんなん共創エネルギー 代表取締役  
株式会社のおたがエナジー 代表取締役  
株式会社十勝さらべつ共創カンパニー 代表取締役

#### 略歴

2013年4月 早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科 博士号 取得  
2011年～2013年 (株)早稲田環境研究所(早稲田大学研究室ベンチャー企業) 代表取締役  
2014年～現在 (株)リクロスエクスパンション 代表取締役  
2018年～現在 (株)球磨村森電力 代表取締役  
2023年～現在 (株)五木源電力 代表取締役  
2023年 (株)あさぎりエナジー 設立  
2025年 (株)うんなん共創エネルギー、(株)のおがたエナジー、(株)十勝さらべつ共創カンパニー 設立

#### ○主な取組内容・実績

2004年4月に早稲田大学理工学部機械工学校に入学し、2013年4月に早稲田大学大学院

環境・エネルギー研究科にて、博士（工学）の学位を取得。2011年から3年間務めた早稲田大学研究室ベンチャー企業の株式会社早稲田環境研究所の代表取締役を経て、2014年4月に株式会社リクロスエクスパンションを設立する。

現在では、地域新電力会社として株式会社球磨村森電力、株式会社あさぎりエナジー、株式会社五木源電力を設立し、地域脱炭素を担う事業主体を運営している。

#### 〈地域新電力の設立〉

2018年には球磨村との連携協定に基づき地域新電力会社として球磨村森電力（クマムラシンデンリヨク）を設立し、2022年には環境省「脱炭素先行地域（第1回）」に選定される。また、2023年には熊本県あさぎり町において(株)あさぎりエナジーを設立し、環境省「脱炭素先行地域（第3回）」に選定される。

さらに、2023年に熊本県五木村において(株)五木源電力、2025年に(株)うんなん共創エネルギー、(株)おがたエナジー、(株)十勝さらべつ共創カンパニー設立を設立し、脱炭素先行地域で得られた知見の横展開を進めている。

事業主体の設立のみならず、市町村の再生可能エネルギーの導入戦略の立案に携わる。球磨村では復興推進アドバイザーとして地域循環共生圏の視点から再生可能エネルギーを活用した地域活性化を推進する。

#### ○その他

「この地域にとっての課題はなんなのか」、「解決するためには何が必要なのか」、「この地域はどういう方向に行った方がいいのか」などを「自分の立場を一度捨て」、「俯瞰的かつ客観的に見る」という視点で仕事をしています。

また、脱炭素事業を進めていく上で、「熱量」を持ち、「成功体験」を積み上げていくことで、地域に「仲間」が広がっていくことが事業の成功の鍵と感じています。

「地域にとって何かをすべきだ」と考える方々と一緒に、仲間づくりをしていきたいと考えています。

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業  
アドバイザー取組分野 一覧

氏名： 中嶋 崇史

【公営企業関係】

下記のうち、助言可能な事業に○を付してください(複数回答可)			
対象事業	1 水道事業	11 船舶事業	
	2 簡易水道事業	12 港湾整備事業	
	3 工業用水道事業	13 市場事業	
	4 軌道事業	14 と畜場事業	
	5 自動車運送事業	15 観光施設事業	
	6 鉄道事業	16 宅地造成事業	
	7 電気事業	17 駐車場整備事業	
	8 ガス事業	18 介護サービス事業	
	9 病院事業	19 その他事業( )	
	10 下水道事業	20 第三セクター等	

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)			
事業共通	1 地方公営企業法の適用	8 事業廃止、民営化・民間譲渡	
	2 DXの取組	9 料金改定	
	3 GXの取組	10 PPP/PFI、包括的民間委託、指定管理者制度	
	4 経営戦略の策定・改定	11 施設の統合・廃止	
	5 公立病院経営強化プランの改定・経営強化の取組	12 経営診断・コスト分析	
	6 上下水道の広域化	13 維持管理コストの効率化	
	7 第三セクター等の経営健全化	14 その他( )	
各事業分野	水道事業・工業用水道事業	病院事業	
	1 水道料金関係(滞納整理等)	1 地域医療提供体制の機能分化・連携強化	
	2 アセットマネジメント	2 医師等の確保・働き方改革	
	3 施設の統廃合・共同利用(広域連携含む)	3 経営形態の見直し	
	4 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	4 経費削減等の病院経営の効率化	
	軌道事業・自動車運送事業・鉄道事業・船舶事業	5 診療報酬の最適化	
	1 運転手・技術職員の確保対策	6 病院建替の基本構想・建替計画の策定	
各事業分野	2 運転手の労務管理	7 病院建設費のコスト削減	
	3 車両(船舶)整備の低コスト化	8 病床機能転換及び診療体制の一体的見直し(公立病院医療提供体制確保支援事業の基礎的支援)	
	電気事業・ガス事業	下水道事業	
	1 技術職員の確保対策	1 施設建設コスト(老朽化対策含む)の効率化	
	2 原材料調達の低コスト化	2 システム導入・更新(システム共同利用による広域連携含む)	

【地方公会計の整備・活用関係】

下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
1 固定資産台帳の整備・早期更新	
2 財務書類の整備・早期作成	
3 施設別・事業別等の財務書類の作成・活用	
4 公共施設マネジメントへの活用	
5 公会計情報(指標等)を用いた財政分析	
6 その他( )	

## 【公共施設等総合管理計画の見直し・実行関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	中長期的な維持管理・更新等の経費の見込み等の推計
	2	公共施設等に係る方針の策定・取組(更新・長寿命化、統合・廃止等)の支援
	3	全庁的な体制の構築やPDCAサイクルの確立(数値目標の設定を含む)
	4	総合管理計画の予算編成等への活用
5 その他( )		)

## 【地方公共団体のDX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	DXの機運醸成
	2	情報システムの標準化・共通化
	3	マイナンバーカードの利活用の推進
	4	行政手続のオンライン化
	5	データ利活用・EBPM
	6	EPR・業務改革
	7	自治体職員のデジタル人材への育成
	8	外部デジタル人材の確保
	9	セキュリティ対策
10 消防防災DX		)
11 その他( )		)

## 【地方公共団体のGX関係】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	○ 1	屋根置きなど自家消費型の太陽光発電
	○ 2	地域共生・地域裨益型再エネの立地
	○ 3	公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導
	4	住宅・建築物の省エネ性能等の向上
	5	ゼロカーボン・ドライブ
	○ 6	資源循環の高度化を通じた循環経済への移行
	7	コンパクト・プラス・ネットワーク等による脱炭素型まちづくり
	8	食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立
9 その他( )		)

## 【地方公共団体間の広域連携】

取組分野	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	公共施設の集約化等
	2	専門人材の確保
3 事務の共同実施		)

## 【地方税務行政のDX等】

分取野組	下記の取組分野のうち、該当するものに○を付してください(複数回答可)	
	1	課税事務の効率化
	2	徴収事務の効率化

## 【地方創生の取組】

分取野組	下記の取組分野のうち、最も当てはまるもの1つに○を付してください	
	1	持続可能な生活環境の創生
	2	地域経済の高付加価値化
	3	若者・女性から選ばれる地域づくり
	4	地域への人の流れの創出